

狂言ワークショップのおさそい



こんにちは！ みんなは、狂言（きょうげん）って知ってるかな？
 日本の古典芸能の一つで、能とともに、すーごく昔の猿楽という芸能から発展して楽しまれてきたものなんだ。でも能とちがって狂言はお笑い担当って感じかな。教科書で読んだ人もいるかもしれないね。
 なんだか難しそうだけど、実はとっても面白いんだ。歩き方も、言葉も、今とぜんぜんちが～う！ まめけな人も出てくる！ なんじゃこりゃ？
 みんなにもっと知ってもらいたいなと思って、狂言のワークショップを開くことにしたよ。めったにないチャンスだから、知っている子も知らない子も、もちろんパパやママも、みーんなで楽しもう！

*どんなことをするの？

- ・狂言って？ これなーんだ？ (狂言の歴史)
- ・まずは、ごあいさつ (狂言の礼儀作法)
- ・お腹から声を出してみよう (発声)
- ・すり足に挑戦 (扇を頭に載せて歩けるかな？)
- ・コミカルなオーバーリアクション
- ・歌ってみよう、踊ってみよう
- ・明るく楽しいアクションにチャレンジ

*だれがやるの？

宮永優子 (和泉流狂言師)。2002年 二世 野村万禄 (重要無形文化財総合指定保持者) に入門。福岡を拠点に九州各地や地元・下関で狂言の普及と発展に努めている。
 2003年 地元下関で初舞台 舞謡「柳の下」
 2005年 狂言「舟ふな」で初シテをつとめる (シテ=主役)
 2006年 第二回九州青雲会で能「巻絹」で初アイを勤める (アイとは能の中で狂言方が担当する部分のこと)
 2008年 韓国公演で「盆山 (ぼんさん)」のシテを勤める

【日時】 2014年11月2日 (日) 10:00～11:30

【場所】 中央市民センター 視聴覚室

福岡市中央区赤坂2丁目5番8号 TEL:714-5521

【費用】 無料

【参加できる人】 小学生以上ならだれでも

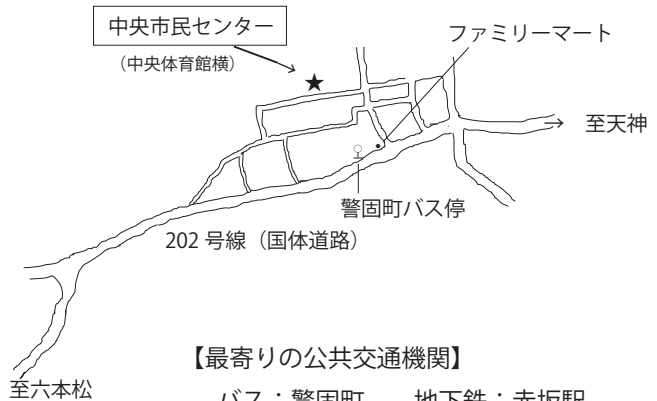
【服装】 動きやすい格好 女の子もズボンがいいよ

【持ち物】 飲み物・うわぐつ

【申し込み締め切り】 10月31日 (金)

【申し込み先】 古谷に手渡し

あるいは、メールでも可 patocha@y8.dion.ne.jp



主催：ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会・福岡県・福岡県教育委員会・福岡県文化団体連合会・

ふくおか県民文化祭子どもと楽しむ古典芸能実行委員会・別府ワークショップ実行委員会

後援：福岡市・福岡市教育委員会 ほか

問い合わせ：別府ワークショップ実行委員会 古谷 090-8833-5586 patocha@y8.dion.ne.jp

キリトリ

* 11月2日の狂言ワークショップに参加します♪ (参加者すべてのお名前をお書きください)

【氏名】

【学校名・学年】

【氏名】

【学校名・学年】

【氏名】

【学校名・学年】

【代表者・電話番号】

* 大人の参加者の場合は、「大人」とご記入ください。

* 頂いた個人情報、今回のワークショップ以外には使用しません。